

EAJ 経営理念

共に育つ

EAJ 経営方針

堅実、健全、革新

堅実な経営

取引の安心と安全を支えるエスクローの基盤を構築し、合理的な利便性のある専門サービス創出を目指す

健全な経営

自己資本向上を経営指標として健全な経営体質を目指す

革新な経営

時流を的確に捉え、変化に対応できる革新的な経営と挑戦的な事業展開を目指す

EAJ信託 / 不動産事業部

ビジョン

不動産業界に革新をもたらし、顧客、社会に貢献し、人々を幸せにする。
圧倒的に利益率が高い企業となり、スタッフも物心ともに豊かになれる企業となる。

価値観

1 貢献・感謝の量＝報酬の量

- 貢献し、感謝されるほど、会社も個人も必然的に報酬が増える。
- 報酬が少ないのは、「貢献した量」「感謝された量」が少ないということ。
- 考えるべきことは、どうすればより貢献でき、より感謝されるか。

2 大きく貢献するためには、ビジョンと目標が不可欠

- 相手の困っていることを解決することが、貢献・感謝に繋がる。
- 常に相手の困っていること、これから困ることに着目する。
- 抜本解決ほど時間がかかる。中長期のビジョン、目標、計画、意志が必要。

3 人は、幸せになるために生きている

- 幸せになるためには、幸せになるための考え方、目標、熱意、行動が必要。
- 自らの考え方、目標、熱意、行動が幸せに繋がるか見直し、修正することが大切。
- 自分が幸せでないと家族も人も幸せにできない。だからまず自分を幸せにする。

4 礼儀、気遣い、感謝がすべての基本

- どれだけ親しくなっても、いついかなる時も「礼儀正しく」接する。
- 相手を大事に思い、自分の「味方」「理解者」だと思ってもらえるよう接する。
- 「当たり前」にはまらない。今の時代に、日本に生まれたこと自体、奇跡。

5 快適な環境は、自らつくるもの

- 人生で最もコミュニケーションを取る時間が長いのは「職場」と「家庭」。
- 「職場」と「家庭」の環境は、人生全体の快適度、幸福度に大きな影響を与える。
- 「職場」と「家庭」の環境は、人任せでなく、より快適になるよう自ら切り拓く。

6 好きな人と仕事をする方が楽しいし、いい仕事ができる

- 好きな人と仕事をするのか、好きでない人と仕事をするのかで、大きな違いがある。
- 大事なのは、チームメンバーに好かれること、関係性を大切にすること。
- チームメンバーに好かれるかどうか、いいチームに属せるかどうかは自分次第。

7 右手にロマン、左手にソロバン、背中に我慢

- ロマンは人生に目標、輝き、エネルギー、やりがい、生きがい、充実感をもたらす。
- ソロバンはロマンを叶えるために不可欠。現金、利益がないと大きな事を成せない。
- 事を成すには時間がかかる。我慢は不可欠。諦めず、へこたれず、行動し続けることが必要。

8 有言実行し、結果を出すことで信頼される

- 自信は、自分や同僚、上司、顧客との小さな約束を守り実行し続けることで身につく。
- 自信はエネルギー量を高め、何でもできる気持ちにし、行動力を飛躍的に高める。
- 「有言実行」の人間は信頼され、期待され、より多くのチャンスに恵まれる。

9 「お金」「時間」「キャリア」が、人生をより豊かにする

- 自身を満たし続けるには、「お金」「時間」「キャリア」の3つすべてが必要。
- お金も時間もキャリアもないと、「人を幸せにしてあげたい」と思う余裕がなくなる。
- 利益率が現金をつくり、合理化が時間をつくり、場数がキャリアをつくる。

10 プロは結果を出すことが仕事

- 報酬をもらった時点でプロ。プロは結果がすべての世界。アマチュア精神を捨てる。
- 一流のプロは人一倍練習し、トレーニングしている。だから結果を出せる。
- 一流のプロになるか、人並みの努力で二流、三流のプロになるかは自らの選択。

重視すること

1 「スピード」を重視する

- ゴールから逆算し、段取りし、「手順」を組む。
- 報告は「結論」から。悪い話ほど早く。
- 「メリハリ」をつくり、集中力を高める。

2 「人間関係」を重視する

- 相手から好かれる努力、嫌われない努力をする。
- 相手に貢献する。困っていることを手助けする。
- 謝る時は、相手のもとに向き、誠心誠意謝る。

3 「原理原則」を重視する

- 何事にも成功するための「原理原則」がある。
- 「営業」「提案」「人間関係」「経営」他、それぞれある。
- 自己流に走らず、原理原則を学び、実践し、体得する。

やってはいけないこと

1 相手をイライラさせる、怒らせる

- 段取り不足、戦略不足、選択肢不足、説明不足。
- 配慮不足。他者（買主/当社等）意向、都合の押し付け。
- 共感不足。相手の不安、不満、不信感を感じ取らない。

2 反論、言い訳

- 自分にまったく落ち度がないことはまずあり得ない。
- 味方が減り、応援・支援も減る。圧倒的に不利益。
- 長年の悪い癖、習慣を改善する機会を失う。

3 感情的に怒る

- 関係性、信頼性を壊す。距離感を置かれるようになる。
- いきなり言葉にしない。何が起るか想像する。
- 冷静に対処する。先に真意、事情、背景を聞く。